

山村留学制度とは、 どんな制度?

平成 15 年度から行われている「山村留学制度」は、早川町の豊かな自然環境の中でお子さまを学ばせたいと考えているご家族を支援する制度です。



早川町の子育て支援について



小中学校義務教育費無償化 (修学旅行や校外学習等の全経費)



子ども医療費無料 (18歳迄)



⊠ kyouiku@town.hayakawa.lg.jp

2 0556-45-2547

「早川町 親子で山村留学」についての詳細は左記メールアドレス、 またはお電話にてお気軽にお問い合わせください!





早川町教育委員会

TEL. 0556-45-2547 〒 409-2713 山梨県南巨摩郡早川町保 509

早川町の3つの学校





早川北小学校

〒 409-2704 山梨県南巨摩郡早川町大原野 163

どこを切り取っても絵になる校舎はとても近代的です。 教室は、オープンスペース。一体感のある空間で子ど もたちは日々学んでいます。BEANS(ビーンズ 課題 解決学習・自然観察活動)では、子どもたちが 地域の自然を探求し、専門知識を持つスタッフ と共に年間を通して研究を続けていきます。



早川南小学校

〒 409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住 574

木々の温もりと、天窓からたくさんの陽射しが降りそそぐ校舎は、「どこに行っても美術館、どこに行っても図書館のある学校」をテーマに建築されました。校内のいたるところに本や美術作品が設置されています。情操教育を大切にする南小学校は、とても柔らかな雰囲気に包まれています。



早川中学校

〒 409-2713 山梨県南巨摩郡早川町保 666

昔ながらの校舎の素朴な廊下を照らす、優しい陽射し。 各教室の天井は、充分な開放感とともに光をとりこみま す。「全員が主役」を掲げる早川中学校。それぞれの生徒 に活躍の機会がある少人数での教育活動は、将来必要と なる生きる力を育みます。



早川町山村留学制度

早川町は2014年にユネスコエコパークに登録された南アルプスの麓の町です。面積のほとんどが山林で、町名の由来となった早川が町の中央部を流れる、大自然に囲まれた町です。そして、日本で一番人口の少ない町でもあります。

そんな自然豊かな町の小学校2校、中学校1校で、「親子で山村留学」を実施しています。小規模校の特徴を活かし、自然の中でのびのびと学ぶことができる環境です。また、子供たち一人一人を大切に育てられるような制度や環境を整え、地域で子育てを支援しています。

学校では一人一人が主役となり笑顔が輝く、そんな特色ある早川教育を実践しています。小規模校だからこそ先生は児童生徒一人一人に目が届き、個に応じた学習が可能です。発言機会も多く、個々の役割や責任もあるため、子どもが自然と成長していく環境です。

また、同学年同士の横の関係だけでなく、 上級生や下級生との縦割り活動が日常的に 展開されています。異年齢との集団活動は、 社会性を育む力につながります。

これからの時代を担っていく子どもたちに「山村留学」を通じて大自然の中で豊かに学び、生きぬく力をつけてもらいたいと私たちは願っています。

早川北小学校 5 年 AI さん -

先生に言われなくても、みんなが自発的にやっている ことがたくさんあります。



早川南小学校 4 年 SF さん ―

クラスをまたいだ関係が あるところが、南小のいい ところです。

早川中学校 2 年 UU さん ――

自分自身を高めていく力 が身についたように感じて います。

